

第6期 第13回サポーター運営協議会 市民参加部会活動報告書

		令和4年度															令和5年度				
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月					
会議日程	部会開催日	3月22日 全体会	4月20日	5月7日 ワークショップ	5月11日	6月8日	7月13日			9/17 講演会											
	運営協議会開催日																				
1. センターイメージチェンジ事業																					
ウィッシュブリー制作		募集開始	ワークショップ準備	5月7日	制作物の展示			制作物の展示													
月替わりパネル展示			展示団体募集	抽選・連絡	6月展示	7月展示	8月展示	9月展示	10月展示	11月展示											
2. 市民交流参加事業																					
市民団体					企画概要検討	企画紹介	8/1 担当団体公募	担当団体決定	広報内容検討	10/15 公募開始	市民公募講演会										
企業						日程・内容検討															
学術					企画の概要決定	広報原稿作成	8/15 募集開始	講演準備	9月17日			企画の概要決定	広報原稿作成	12/15 募集開始	講演準備	2月下旬講演会					

「今回の検討課題」	「前回の検討結果」
<p>1 議題</p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>ワークショップ制作物の自由追加期間について</p> <p>パネル展示(企業出展)展示状況確認 → 6月分のパネルのその後について</p> <p>企業については募集継続</p> <p>議題2 今後の事業の準備スケジュールについて</p> <p>1. 市民交流参加事業</p> <p>11月中旬予定の市民団体企画の応募状況について</p> <p>西藤先生の講演会の準備日程について(依田委員)</p> <p>藤井先生の講演会の準備日程について(依田委員)</p> <p>シモジマの交流会準備について(依田委員)</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半年)</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半年)</p> <p>11月中旬 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月30日サポートセンター登録団体一斉配信メールで担当団体を募集する予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>9月上旬 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月19日 講演会当日</p> <p>参考: 全体会での意見</p> <p>コーディネーター連絡協議会と市民参加部会が協力して市民団体と市民をつなぐ市民参加型の魅力的な企画を展開してゆけよという提案があった。</p>	<p>「前回の検討結果」</p> <p><議事概要></p> <p>議題1 現在進行中の事業の進捗状況について</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>ワークショップ制作物展示期間について</p> <p>現在展示中のワークショップ制作物の展示期間について協議し、7月21日から8月上旬にかけて、約2週間の自由追加期間を設けて、参加型でコンテンツの追加を行うこととなった。追加状況を確認してから展示期間を再検討することとなった。</p> <p>パネル展示(企業出展)申し込み状況確認</p> <p>企業からの応募はなく、引き続き委員から市内で活動する企業に CSR 活動を PR するパネルの展示を要請してゆくことになった。</p> <p>議題2 今後の事業の準備スケジュールについて</p> <p>1. 市民交流参加事業</p> <p>西藤先生の講演会の準備日程について(依田委員)</p> <p>資料①市民交流参加事業 交流会チラシ案を元に依田委員から企画の準備状況が報告され、一部修正されることになった。広報ふなばし8月15日号に記事が掲載され、そこから申し込み受付が始まり、締め切りは8月31日(内)とする。募集期間が短いため、募集期間を明示することで企画自体の PR は早めを実施することとなった。</p> <p>学術・教養系の方を講師とする講演会について(依田委員)</p> <p>立教大学の藤井先生と連絡をとり、講演会担当の内蔵が得られたことが報告された。6月12日(月)に依田委員が訪問して打ち合わせをしていただくことが報告された。</p> <p>開催日程などについては、昨年度の向後先生の講演会の準備スケジュールを目安として、藤井先生のご都合と駅前総合窓口センターの開催日程を考慮して開催日を決定し、準備を進めることになった。</p> <p>公募型交流会について</p> <p>資料2-5に基づいて11月18日または19日に市民活動サポートセンターを会場として実施する交流会を担当する市民団体を公募する公募型交流会について検討した。</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月 企画の概要がまとまり次第、サポートセンター登録団体一斉配信メールやサポートセンター運営協議会としての SNS 等で担当団体を募集する予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>9月上旬 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月中旬 講演会当日</p> <p>交流会日程検討(2023 年上半年)</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>交流会日程検討(2023 年下半年)</p> <p>11月18日または19日 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会</p> <p>1月～3月 企業企画</p>

全体会での報告内容

<p>全体会での主要な質疑応答</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業</p> <p>1.1 「みんなであつくり(みらいアート)」</p> <p>企画の報告はサポートセンターだより「しみりょく」vol 56号や市民力発見サイトにブログとして掲載されている。(https://funabashi.civipowers.net/group_1079/system/blog/53.html)</p> <p>ワークショップ制作物展示期間について</p> <p>現在展示中のワークショップ制作物の展示期間について協議し、7月21日から8月上旬にかけて、約2週間の自由追加期間を設けて、参加型でコンテンツの追加を行うこととなった。詳細はサポートセンターの廣口さんが作成してくれた資料で説明した。(別紙参照)</p> <p>1.2 パネル展申し込み状況</p> <p>市民団体活動パネル展の応募・採択状況について、資料に基づいて報告した。9月に「重福文化の会」の展示が追加されることも報告した。</p> <p>今回は展示を希望する団体がどれくらいあるかわからなかったため、展示だけをしていただければよい形を取りましたが、将来的には展示期間中に展示団体間の交流会やパネルを利用したプレゼンテーション企画なども開催できるとよりよくなることが提案された。</p> <p>2. 市民交流参加事業</p> <p>学術関連の交流会については市民活動と市民をつなぐ場としてシリーズ化することも検討している。</p> <p>西藤先生の講演会について(9/17)</p> <p>市民交流参加事業がチラシ(案)のように予定されている。広報ふなばし8月15日号に記事が掲載され、そこから申し込み受付が始まり、締め切りは8月31日(内)を予定している。募集期間が短いため、募集期間を明示することで企画自体の PR は早めを実施することとなった。</p> <p>チラシについて市民協働課内での確認を経て公開できる段階になったら、随時発信してゆくことになった。(登録団体への一斉配信メールや twitter、市民力発見サイトのブログなど)</p> <p>藤井先生の講演会について(決定)</p> <p>立教大学の藤井先生と連絡をとり、講演会担当の内蔵が得られたことが報告された。今後依田委員を中心に準備が進められる。</p> <p>→ 今後、藤井先生と依田委員、市民協働課の間で協議の上準備を進めてゆくこととなった。(実施時期については2023年内は他の部会の企画も立て込んでいるため、2024年1月以降が望ましい(要検討))</p> <p>公募型交流会について</p> <p>11月19日に市民活動サポートセンターを会場として実施する交流会を担当する市民団体を公募する公募型交流会について検討している。(別紙参照)</p> <p>市民団体企画公募日程</p> <p>6月 企画の概要がまとまり次第、サポートセンター登録団体一斉配信メールやサポートセンター運営協議会としての SNS 等で担当団体を募集する予告を配信。</p> <p>7月1日～7月31日 電子申請システムで交流会担当団体募集</p> <p>8月上旬 交流会担当団体選定 → 候補団体へのヒアリング → 担当団体決定</p> <p>9月上旬 広報原稿確定</p> <p>10月1日号 広報ふなばしで企画の参加者募集開始</p> <p>11月上旬 参加者募集締め切り</p> <p>11月中旬 講演会当日</p> <p>広報担当 斎木委員(コーディネーター連絡協議会 会長)からサポートセンターと公民館という開催場所の違いこそあれ、コーディネーター連絡協議会が公民館を会場として行っている企画講座とよく似た企画になってきている。今後はコーディネーター連絡協議会と市民参加部会が協力して市民団体と市民をつなぐ市民参加型の魅力的な企画を展開してゆけよという提案があった。</p> <p>企業と市民との交流会について</p> <p>船橋市内で CSR 活動を展開している企業による交流会を企画しています。現在、セブンイレブンジャパン及びシモジマによる交流会を企画している。</p> <p>セブンイレブンジャパンは船橋市との包括連携協定の締結で検討されており、この協定締結後に具体的な準備を進める。またシモジマとの交流会準備も進行している。</p> <p>全体会前後でシモジマとの交渉状況について報告があり、先方としては年内11月頃の開催を希望しているとのことだったが、他の部会の企画やサポートセンターの利用状況なども考慮すると2024年1月以降の開催が望ましいとのことであった。今後、日程調整してゆくこととなる。</p> <p>交流会日程検討</p> <p>9月17日(日) 西藤先生講演会予定</p> <p>11月19日 市民団体企画</p> <p>1月～3月 学術・教養系の方を講師とする講演会と企業を講師とする企画の実施を予定</p>
--